



高病原性鳥インフルエンザ 患畜確認



令和2年11月5日、8日に香川県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザが確認され、患畜と決定しました。さらに、11日に1例目の制限区域内で3例目を確認されました。今後も引き続き病原体の侵入防止に努めてください！

- 1例目 香川県三豊市 採卵鶏 約33万羽 (H5N8 亜型)
- 2例目 香川県東かがわ市 採卵鶏 約4.8万羽 (H5N8 亜型)
- 3例目 香川県三豊市 肉用種鶏 約1.1万羽 (H5 亜型)

農場への鳥インフルエンザ侵入防止チェックポイント

- 関係者以外の農場への立入り制限**
→ これらの記録はありますか？
- 出入りする人・車両・物等の消毒徹底**
→ 適正な消毒薬を用いた消毒がされていますか？
- 鶏舎壁や防鳥ネットの破損確認**
→ 壁の穴をふさいだり網を2重に張るなどの対応を速やかに..
- 鶏舎周囲のチェック**
→ 鶏舎周囲に物が散乱し、野生動物の隠れ家になっていませんか？
- 鶏舎の清掃・消毒**
 - ・ 鶏舎周囲に石灰帯を作りましょう
 - ・ 鶏舎専用の衣類・履物を準備しましょう
 - ・ 鶏舎入口に踏込消毒槽を設置しましょう
 - ・ 踏込消毒槽の適正なものを選択し、汚れたら交換しましょう



石灰が混ざることによって
効果が弱まる消毒薬（塩素系）に注意

次のような症状を見られたら速やかに家畜保健衛生所へ

- * 急激に死亡する鶏の数が増えた
- * 過去3週間の死亡率と比べて、死亡率が2倍以上になった
- * 5羽以上まとまって死亡している
- * まとまって嗜眠・沈うつ状態になっている（写真1・2）
- * 皮下出血がある（写真3）
- * トサカや肉垂が暗青色に変化した（写真4）
- * 急激に産卵率が低下した



写真1. 感染し、元気をなくした鶏（真瀬昌司原図）



写真2. 突然の沈うつ、すぐ死亡（山口県提供）



写真3. 脚部の皮下出血（真瀬昌司・谷村信彦原図）



写真4. 宮崎株実験染鳥 肉垂のチアノーゼが見られる（動物衛生研究所提供）

～ お願い ～

添付しました「食品安全委員会の考え方」のとおり、我が国では鶏肉や鶏卵を食べることにより鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられることから、「〇〇県産の鶏肉・鶏卵は扱っていません」といった不適切な告知や、発生県産であることのみを理由とした取引拒否等が行われることがありませんようお願いいたします。

家きんに異状が見られたら、直ちにむつ家畜保健衛生所へご連絡ください！

TEL：0175-22-1254 土日祝：090-5841-6810